

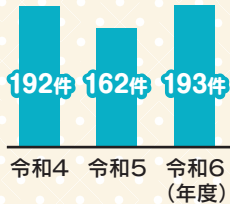


地域の暮らしも猫も守る 地域猫活動

皆さんの地域には野良猫はいますか？ かわいい猫も、数が増えすぎるとトラブルの元になります。市には、毎年、野良猫に関する相談や苦情が寄せられています。

猫が好きな人もそうではない人も、気持ちよく暮らせる街づくりの手法として、地域猫活動を紹介します。

●猫に関する 市保健所への 苦情相談件数



●市内で起きているトラブル例



▲過剰な繁殖



▲ふん尿



鳴き声▶

野良猫に餌をあげるだけ、それを非難するだけでは解決できない問題なんだね



このお耳、
さくらカット

耳先カットは不妊手術済みの印です。
この猫たちは繁殖しません。

「地域猫活動」とは

飼い主のいない猫に不妊手術をすることで繁殖を防ぎ、餌やトイレを適正に管理しながら一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫に関するトラブルを減らすための活動です。



1 不妊手術の実施

一時的に猫を保護し、不妊手術をします。
(雌を優先)



2 餌やり

餌は時間と場所を決めて必要な分だけ与えましょう。
食べ終わったら容器を片付け、周りを掃除します。



3 トイレの設置

猫にとって安全な場所にトイレを作り、他の場所でのふん・尿被害を防ぎます。

一歩進んで

新しい飼い主探し！

地域猫が、飼い猫になるよう、飼い主を探します。

- 誰でもできる活動です。
- 捕獲器やケージを市から借りることができます。
- 市に登録して活動をすると補助金が支給されます。



▲詳しくはこちら

Q. 市に登録する条件は？

A. 3世帯以上のグループであること、対象区域の町内会の了承を得ていることなど。

Q. いくらくらい補助金が支給されるの？

A. 不妊手術費用を雌猫1匹当たり1万円まで、ワクチン接種費用を1匹当たり1500円まで補助します。※ただし、予算に限りがあります

Q. どの動物病院で手術をしてもいいの？

A. 動物病院の指定はありませんが、野良猫の不妊手術をするかどうかは動物病院により異なりますので、各動物病院にお問い合わせください。



市に登録するとさまざまな補助を受けることができるんだね

Q. どうして不妊手術が必要なの？

A. 過剰な繁殖を防ぎ、不幸な子猫を増やさないためです。

手術にはこんなメリットも！

雄猫のマーキングの抑制

発情期のストレス軽減

病気のリスクを減らす



はじめは2匹だった猫たちが...



1年後



2年後



3年後

猫は繁殖力がとても強く、不妊手術をしないまま放置すると、1年に数回出産し、たった2年で80匹以上にもなってしまいます。



不妊手術の3ステップ

動物病院の予約

猫を捕獲

病院へ

捕獲の準備

- 市などから捕獲器を借りる
- 設置して慣れさせる

モバイルスぺイ (ねこの出張不妊去勢手術)

認定NPO法人「もりねこ」と「にじのはしスเปイクリニック」が協力し、移動式手術室「ニコワゴン」による避妊去勢手術を毎月開催しています。野良猫の不妊手術もできます。



▲詳しくはこちら

盛岡には約100の 地域猫活動団体があります



地域猫活動をしている
いままつ かつよし
今松 勝義さん(松園二)

本年度から玉山地域の城内地区で地域猫活動を始めました。不妊手術は5匹行い、現在は計7匹世話をしています。

活動を始める時は自治会の役員に相談し、現在は地域住民の協力も受けながら餌やりなどをしています。地域住民も野良猫が増えてきたことを気にしていたので、地域猫活動のことを伝えると安心してくれたようで、「取り組んでくれてありがとう」といった言葉をもらい、それが活動の励みにもなっています。

今後は、他の地域でも地域猫活動を広める他、地域内での猫の飼い方の周知にも取り組み、不幸な一生を送る命が1つでも減るようにしていきたいと思っています。

●地域猫活動を始めたい・地域猫活動に参加してみたい⇒生活衛生課 ☎603-8312へご相談を